

教材名：名のない和菓子

主題名：感謝の思い

内容項目：B (6) 思いやり，感謝

1 **ねらい** 多くの人々の善意により日々の生活や現在の自分があることに感謝し、進んでそれに応えようとする実践意欲と態度を育む。

2 授業展開例

学習活動（主な発問と予想される生徒の反応）

◇ 感謝について考える。

① あなたはどんなことをしてもらった時に「ありがとう」と言いますか。

- ・ 友達が勉強を教えてくれた時
- ・ 家の人朝早くにお弁当を作ってくれた時
- ・ 物を落として拾ってくれた時

◇ 教材を読んで話し合う。

② 師匠から保育園に出向くように命じられた時に、私はどんなことを思ったでしょう。

- ・ 納得がいかない 師匠は何を考えているんだ
- ・ 子供相手だから真剣に準備する必要なんてない
- ・ 山本さんと同じように頑張ってきたのに、なぜ自分は保育園の菓子教室の講師なのか

③ 「私」が師匠の顔を見ることができなかつたのはどうしてでしょう。

- ・ 師匠の思いも理解せずいい加減なことをした自分が情けなかつたから
- ・ 今までの自分の考えが間違っていたことに気付いて恥ずかしかつたから
- ・ 師匠の言葉を聞いて、自分の作った菓子を食べてくれる人を喜ばせることが何よりも大切だと気付き、何も分かつていなかつた自分に対してふがいないと思つたから

④ 「私」の中に師匠に対してどのような思いが生まれたでしょう。

- ・ 師匠が自分を保育園に行かせてくれたおかげで、大切なことに気づくことができた 師匠のおかげだ
- ・ 師匠は自分をよく見てくれていて、自分の考えを正してくれたことへの感謝の思い
- ・ 師匠は自分を菓子職人として立派に育てようとしてくれていて ありがたい

◇ 自分の生活を振り返る。

⑤ 日々の生活を振り返って、「感謝」が生まれる様々な場面を具体的に思い浮かべながらあなたが思うことを書いてみましょう。

- ・ 家族が自分に言ってくれることを時々面倒だと思ふときがある でもそこには自分のことを大切に思ふ気持ちがあるということを忘れてはいけないと思つた
- ・ 毎日指導してくれる顧問の先生に対して、一生懸命に練習し、強くなることで感謝の気持ちを表したい

3 指導上の留意点及び工夫

- ・ ③で「申し訳ない」「情けない」という言葉だけしか出てこなかつた場合は、そう思う理由等を明確にさせるように問い返しをする。
- ・ ④では「感謝」という言葉だけにこだわるのではなく、師匠に対する私の思いを幅広く受け止めるようにする。

11 B案

資料名：名のない和菓子

主題名：社会とつながる

内容項目：C (13) 勤労

- 1 ねらい 勤労の尊さや意義を理解し、将来の生き方について考えを深め、勤労を通じて社会とつながろうとする心情を育てる。

2 授業展開例（ゲストティーチャーをGTと示す）

学習活動（主な発問と予想される生徒の反応）

◇ 働くことについて考える。

- ① 職場体験で楽しかったことや、大変だったことは何でしょう。

- ・ 保育所で子供達の笑顔を見られて楽しかった
- ・ スーパーで商品の棚卸しなどをするのが大変だった
- ・ 覚えることがたくさんあったけど、「お疲れさま」と言われて嬉しかった

◇ 映像資料を視聴し、和菓子作りについて知る。

◇ 教材を読んで話し合う。

- ② 師匠の助言を聞いて、和菓子作りに対する「私」の思いがどのように変化したでしょう。

- ・ これからはお客さんが喜んでくれるように作らなければならないと思った
- ・ 相手が誰であってもいつも一生懸命に取り組まなければいけないと気づいた
- ・ どんな仕事に対しても誠実に取り組むことが大切だと気づいた

◇ GTの話聞き、勤労の意義について考える。

◇ 将来について考える。

- ③ 仕事をするときに、どんなことを大切にしていきたいですか。

- ・ 誰かの役に立つような仕事をしたい
- ・ 相手に喜んでもらえるように仕事がしたい
- ・ 自分の仕事に誇りを持ってできるようにしたい
- ・ すぐにあきらめずに、努力を続けていきたい

3 指導上の留意点及び工夫

- ・ ①では、体験時の写真を提示し、生徒が興味をもてるようにすることも考えられる。職場体験がまだ実施されていない場合は、興味のある仕事についてのアンケート調査の結果を示してもよい。
- ・ GTには、勤労を通じて社会とつながることができる喜びについて、具体的に語ってもらえるとよい。

4 参考資料

- ・ 映像資料集（中学校）「11 名のない和菓子」